

ハナヤスリ科

ハマハナヤスリ

Ophioglossum thermale Kom.

兵庫県ランク… B

環境省ランク… －

■ 県内分布

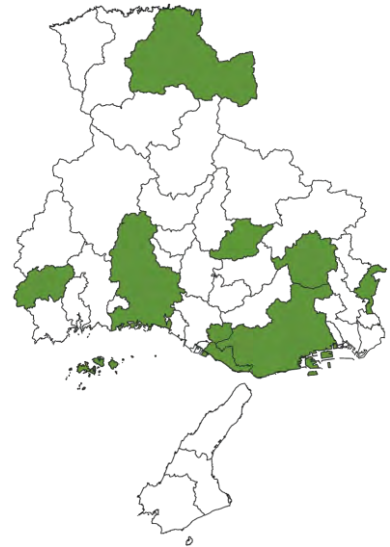
神戸市、三田市、川西市、明石市、稲美町、西脇市、姫路市、上郡町、豊岡市

■ 国内分布

北海道、本州、四国、九州、琉球諸島

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態	○	分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

生育状態で葉の形状も変化するので、同所で複数の標本を採集しておくことが好ましい。雑種とされるコハナヤスリとの差異も微妙であり、確実にハマハナヤスリと判断される標本のみをあげている。



写真提供：松岡成久

■ 保護上の留意点

明るい生育地を維持することが重要である。栽培しやすく域外保全も可能である。

■ 種の概要

夏緑性。単葉の栄養葉は高さ5cm程度。3cm程度で棒状の孢子嚢穂に黄色の孢子を生じる。根茎は細くて短い、長く伸びた根から不定芽をつくるので、群生することが多い。